マレー沖海戦（1943）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　B&W
初公開日 1943/11/26

【解説】
太平洋戦争の初期、日本海軍航空隊がイギリス海軍のプリンス･オブ･ウェールズとレパルスを撃沈したことで有名な「マレー沖海戦」を元にした26分の長編アニメ映画。戦意高揚を目論む海軍省が、『桃太郎の海鷲』と同時期に企画。実製作はアート志向のアニメ作家の草分け大藤信郎が担当した。海軍の爆撃機隊が英国の戦艦を爆撃していく姿が、大藤が得意としていた影絵とセロファン切り絵によって、実写さながらの迫力で描かれている。完成度は高かったものの、当時の大衆人気は『桃太郎の海鷲』の後塵を拝した。

【クレジット】
演出　大藤信郎

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.